

USB用 2チャンネル ICP®パワーコンディショナ

485B36は2チャンネルのセンサ入力に対応するICP®定電流パワーコンディショナです。コンピュータのUSBポート接続で電源供給を受けて動作します。センサのバイアス電圧は測定信号からACカップリングで除去され、3.5mmステレオジャックから信号出力されます。ユニティゲイン、センサ駆動電源19.5VDC@4.5mA、50kHz上限周波数、BNCジャック入力コネクタ、コンパクトサイズといった特長があります。可搬・車載測定器の一部としてノートPCとの併用に最適です。



485B36

USB 2チャンネル, ICP®パワーコンディショナ

ICP®電源駆動 レーザタコメータ

LaserTach™はICP®電源で動作する新しいタイプのタコメータ(回転パルス検出器)です。30,000rpmの回転数を約50cmの距離から検出する能力を持っています。LEDによって信号が正しく検出しているか確認でき、BNCコネクタから信号が出力されます。本器とICP®電源内蔵のデータ収録器をBNC接続するだけで回転パルスが記録できます。また、一般のICP®電源ユニットも使用可能です。回転体に反射マークさえ貼り付けられれば手軽に回転信号が検出・記録でき、専用の電源・コンディショナは必要ありません。一般のICP®センサー・加速度計・圧力センサー・ロードセル等と同様にお使いください。



LaserTach™

ICP®駆動 レーザタコメータ

注：所要ICP®電源の駆動電流は3mA以上です。

ICP®電源駆動 パルスコンディショナ

PulseDriver™はタコメータの出力信号を一般のICP®コンディショナ/電源への入力とします。またパルスの整形・分周機能を持ち、1回転あたり多数出力される非整形のパルスを基本パルス数の矩形波に変換します。接続は入出力とも汎用的なBNCコネクタになっていますので、その他のICP®センサ信号と全く同様に、整形・分周後のパルスを取り扱うことができます。



PulseDriver™

ICP®駆動 パルスコンディショナ